

一般質問

◆稲川野球場グラウンド等
整備改修工事について

質問 地質調査が必要ないと判断した理由を伺う。

答弁 既存の野球場の改修例において、設計時に地質調査を行わず施工しているとの報告を設計事業者から受け、これまでのグラウンドの使用状態を含めて検討し、地質調査を実施しないで設計作業をした。

質問 公共事業の場合、設計段階において、事前調査が必要である。今回の変更では、比較検討データが無い状態での変更処理となった。今後は、最低限の事前資料を参考に、対比可能な内容で設計することが必要と考えるが見解を伺う。

答弁 御指摘について、石橋をたたいて渡るといふこと、また、たたいた石橋をもう一度たたいて、そして、専門家の意見についても考え方が狭くならないように、様々な見地の立場の方の意見を伺いながら総合的に捉え、今後このようなことがないように努めていく。

◆通学支援について

質問 安全安心の通学手段として、スクールバス支援を早急に取り組む必要があると考えるが見解を伺う。

答弁 令和元年度に策定し、令和10年度までを計画期間とした湯沢市学校再編計画において、令和3年・4年の本市における出生数が150人を下回るなど、将来的に児童・生徒の減少が見込まれることから、計画の見直しの必要性を認識しており、スクールバス乗車対象の基本方針や通学用定期券等交付規定についても、本計画と併せて見直しを検討する。



◆賑わいの創出と
活性化策について

質問 湯沢駅周辺複合施設整備事業における賑わいの創出策について伺う。

答弁 民間事業者のアイデアやノウハウにより市民サービスを向上させる。また生涯学習センター及び青少年ホームは解体後、多目的広場として整備し、複合公共施設や商店街との回遊性を図り、中心市街地の賑わいを創出する。

質問 地域おこし強力隊については台湾出身の方を1名採用したことから、今後の交流に期待が掛かるが見解を伺う。

答弁 今年度から台湾との交流に前向きに取り組んでおり、積極的に情報を発信しながら交流の幅を広げていきたい。

質問 秋田キャラバンミュージックフェスの開催について伺う。

答弁 開催の際は音楽のまち“ゆざわ”をPRしたいと考えており、開催団体や関係機関に様々な条件を確認し、開催につ

いて検討していきたい。

◆デジタル変革推進事業について

質問 本事業の課題と今後の事業展開について伺う。

答弁 専門技術を有する人材の確保、職員の能力向上が課題であり、外部の専門人材の確保と職員研修等により全体のスキルアップと意識改革に取り組む。

◆除排雪について

質問 県で管理している国道398号線について、(通称)稲庭バイパス完成後の除雪対応はについて伺う。

答弁 現在県側と協議中であるが基本的には市の除雪計画にのっとり進めていく。地域の方々には丁寧に説明をしながら取り組む。

